

国福大市川病院 第54回けんこう教室

内視鏡でできる検査・治療の最新事情

～病気を早期に発見し、早期治療を～

内視鏡技術の向上により、さまざまな検査や治療が可能になりました。わが国では胃がんは昔から多く、大腸がんは近年急増し、女性のがんによる死亡原因の1位です。こうしたがんの発見に必須な胃カメラや大腸カメラ、早期がんに対して行う、身体への負担の少ない内視鏡治療などをご紹介します。さらに、近年増加傾向にある潰瘍性大腸炎についてもお話しします。

2月17日 土

【講演】

10:30~11:30 (受付9:30~)

※講演のほか、リハビリ体操、血圧測定を行う予定です。

【会場】

当院研究棟2F 大会議室

【講師】

坪井 優 (つばい まさる)

消化器内科副部長
国際医療福祉大学 病院講師

信州大学卒、千葉大学大学院修了、医学博士
日本消化管学会認定暫定胃腸科指導医・暫定胃腸科
専門医、日本消化器内視鏡学会認定専門医、日本消
化器病学会認定消化器病専門医、日本肝臓学会認定
肝臓専門医、日本内科学会認定内科医

千葉大学で主に上下部内視鏡の診断・治療・研究に従事。各種内視鏡治療のほか、早期胃がんや大腸腺腫、早期大腸がんの内視鏡治療を多数手がけてきました。ピロリ菌の除菌も積極的に行っています。

▽参加費 無料
▽定員 150名
▽要予約
▽定員になり
次第締切り



国際医療福祉大学市川病院

(国福大市川病院)

〒272-0827 千葉県市川市国府台6-1-14

お申込み
お問い合わせ

047-375-1111

申込みアドレス: ichikawa@iuhw.ac.jp 総務課『けんこう教室担当者』



■北総線『矢切駅』徒歩3分
■市川駅・松戸駅から京成
バス『矢切駅』徒歩3分